

まちづくりワークショップについて

趣旨、目的

- ①地域の特性やまちづくりの課題など、住民の皆さんの意見をお聞きするのが目的です。
- ②ご意見は、市が策定する都市計画の基本的な方針（和泉市都市計画マスタープラン、通称、都市マスと呼びます）の地域別構想、取組テーマ別構想をつくる時に活用します。

全体プログラム(全3回)

回数	主なプログラム	日時(予定)※
第1回	①身近な地域の資源と課題を考える ・地域のいいところ、気になるところ ・地域の変化（昔と今を比べて、どう変わったか）	A 9月2日(火) B 9月3日(水) C 9月10日(水)
第2回	②身近な地域の10年後を考える ・第1回で見つけた地域のいいところのうち、これからも大切にしていきたいこと ・みんなで描く10年後のまち ③みんなで取り組むまちづくりを考える ・すでに取り組んでいること、今後取り組んでいきたいこと ・中でも重点的に取り組みたいこと	A 10月22日(水) B 10月28日(火) C 10月29日(水)
第3回	④地域のまちづくり方針(案)についての意見交換 ・構想案の説明と、それに対する質疑や意見の受付	決定後、 ご連絡します。

※ A コミュニティセンター/ B シティプラザ/ C 南部リージョンセンター

～ 都市計画マスタープランってなんだろう？ ～

①都市マスとは何ですか？

- ・都市計画マスタープランとは、市が定める「都市計画に関する基本的な方針」のことで、通称、都市マスと呼ばれています。
- ・土地利用や道路、下水道、景観、防災など、都市計画分野のまちづくりの基本的な考え方や方向性を定めるものです。
- ・都市マスをつくることによって、具体的な制限がかけられたり、個別の事業が決定されるわけではありません。（都市マスをもとに個別の事業が進められます。）

②計画は何のためにつくるのですか？

- ・どのようなまちや地域をつくり、将来世代に引き継いでいくべきかを、「まちづくりの目標」として示すことができます。
- ・目標の実現に向けて、住民と行政が協働で取り組むべき内容を整理します。
- ・計画の形にすることで、地域のまちづくりの方向性が、誰にでも分かりやすくなります。